



秋の除草作業、ありがとうございました！

先週の日曜日は、朝早くからの除草作業にご協力をいただき、ありがとうございました。運動場の草取りや草刈り、校庭や玄関周辺、急斜面の法面など、皆さんのお力添えによって見違えるように綺麗になりました。本当に、ありがとうございました。

翌日の月曜日に、1年生が運動会の徒歩の練習を綺麗になった運動場で、気持ちよく行っていました。50メートル走で、ラインを引いたセパレートコースでありながら、隣のコースの友たちの走りが気になり、横目で見ながら走っていると、どうしても斜めに走ってしまい、ゴールにいる教師から「まっすぐ、まっすぐ走ってね！」と掛け声が飛んでいました。

他の学年も、徐々に運動会の練習を始めています。綺麗になった運動場で、子ども達が笑顔で素晴らしい姿を見せてくれると思います。10月26日（日）をお楽しみに。



多くの保護者の皆さんと教職員によって、敷地内のあらゆる所の除草ができました。ありがとうございました。

子ども達が、代表委員会で運動会について話し合いました！

運動会に向けて、子ども達が考えて話し合った計画が決まりました。9月19日に代表委員会が開かれ、各学級や委員会の代表者が集まり、以下のように決まりました。

議題1：運動会のスローガンを決めよう。

各学級で話し合ったことをもとに、「えがお・協力・心をもやせ」のことばを入れて決めることになりました。例えば、「心をもやせ 笑顔あふれる協力を」など。8つの案が出され、全校児童がタブレットで投票し、最も多かったものに決まります。

議題2：運動会を盛り上げるために、どのようなことをするかを決めよう。

各学級からは、練習写真の掲示、小さな応援旗、くす玉割り、ペットボトルでマスカラ等々の意見が出て、最終的には、以下のように決まりました。

1年生：6年生へのプレゼント

2年生：飾りを創って、テントに飾る

3年生：練習の様子の写真掲示

4年生：小さな応援旗

運動会に向けて、5・6年生を中心とした係活動や応援合戦が繰り広げられます。



計画委員会さんのスムーズな司会で、各学級や委員会の意見をまとめて決めることができました。

平川ゆかりさん、社会福祉協議会さん、山内ボランティアさん、ありがとうございました

9月30日に4年生が総合的な学習の時間に福祉体験を行いました。今回は、ろうあ者の平川ゆかりさん、武雄市社会福祉協議会の皆さん、山内ボランティアの皆さんに来て頂き、子ども達に手話や、車いすの補助の仕方を教えて頂きました。子ども達は、手話で自分の名前を表したり体育館のスロープを使って車いすに乗ったり押したりすることができました。平川さんから子ども達へのお願いとして、次の4点を伝えられました。

- ① ろうあ者を前から呼ぶときは、身振り手振りで分かるけど、後方から呼ぶときは肩をやさしく叩いて呼んで下さい。
- ② ろうわ者と話すときは、相手の目を見ながら話して下さい。
- ③ 拍手をしてくださるときは、音が聞こえないので、手の平を頭の上に挙げてキラキラポーズをしてもらえると嬉しいです。
- ④ 手話が難しいときは、指文字や文字、ジェスチャーなどで、ゆっくり伝えましょう。

子ども達から、「同じ言葉を表す手話がいろいろあるのは、なぜですか？」と質問が出ました。平川さんは、「それは皆さんに分かりやすくするために、指文字や動きでも分かるようにしたから」と答えられました。今年、11月に東京2025デフリンピックが開催されるそうです。体は不自由でも、スポーツに励むろうわ者の皆さんの姿を通して、これから私たちの理解と交流が広がっていくことが大切だと感じました。



たくさんの方々のご協力によって、4年生が手話や車いすを体験することができました。ありがとうございました。

各地区での彼岸浮立、素晴らしかったです！ありがとうございました！

先月の秋分の日には、各地域での彼岸浮立の取組が披露されました。今回は、大野地区、宮野地区、立野川内地区を見て回りました。（黒髪地区、今山地区は、所要の為、見られず残念でした。来年は、見させて頂きます。）出演を希望した子ども達が、地域の方々と伝統芸能である浮立の練習を行い、各地区の皆さんに素晴らしい姿を披露できたことは喜ばしいことです。松尾教育長さんも「子ども達の浮立、とても上手かった。」と褒められていました。子ども達を地域で育てて頂いていることに感謝します。ありがとうございました。



各地区の特色ある、すばらしい浮立が披露され、その中で子ども達も一生懸命にがんばっていました。